

## 安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



**警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



**注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



### 説明書に従って取り付けや配線をする



作業は手順通りに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。シガーソケット等による簡易取り付けは、ETCシステム利用規定違反となります。また、製品保証の対象外となります。

### 作業前に車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部のサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

### 作業前に、必ずバッテリーの $\ominus$ 端子を外す

外さずに作業すると、ショートによる感電やけがの原因となります。

### コード類は、運転を妨げないように引き回す

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

### 作業後は、車の電装品\*の動作確認をする

正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。

\* ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

### 取り付け（取り外し）や配線は、専門技術者に依頼する

誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。



視界や運転を妨げる場所\*、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない交通事故やけがの原因となります。

\* ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など



**警告**



### 車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしない

カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因となります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

### 取り付けやアース配線に、車の保安部品\*を使わない

制動不能や発火、交通事故の原因となります。

\* ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

### エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで車載器や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

### コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障、通信エラーの原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ・可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように、配線してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。



### 分解や改造をしない

交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

- コードの被覆を切って他の機器の電源をとるのは、絶対におやめください。

分解禁止

- アースコードの改造や、他の機器とのアース接続は絶対におやめください。また、分解・改造は、電波法で禁じられているため、罰則を受けることになります。



**注意**



### しっかり確実に取り付ける

走行中の脱落や破損などで、交通事故やけがの原因となります。取り付ける場所の水気や汚れ（ほこりや油など）は、取り除いてください。取り付け状態（接着など）を、ときどき点検してください。

### 必ず付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

### 板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。



### 水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない

水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。